

議案第41号

令和7年度 伊勢市一般会計補正予算（第10号）

令和7年度 伊勢市の一般会計補正予算（第10号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ、744,079千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ、63,464,002千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（繰越明許費の補正）

第2条 繰越明許費の変更は、「第2表 繰越明許費補正」による。

（地方債の補正）

第3条 地方債の変更は、「第3表 地方債補正」による。

令和8年3月16日 提出

伊勢市長 鈴木 健 一

第 1 表 歳入歳出予算補正

1 歳入

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
17 国庫支出金		11,898,940	132,983	12,031,923
	2 国庫補助金	4,535,225	132,983	4,668,208
21 繰入金		3,393,330	31,796	3,425,126
	1 基金繰入金	3,324,721	31,796	3,356,517
24 市債		5,291,500	579,300	5,870,800
	1 市債	5,291,500	579,300	5,870,800
歳入合計		62,719,923	744,079	63,464,002

第 2 表 繰越明許費補正

変更

款	項	事業名	区分	金額(千円)
11 教育費	3 中学校費	中学校長寿命化改修事業	補正前	340,237
			補正後	1,053,779

第 3 表 地方債補正

変更

起債の目的	限度額 (千円)	
	補正前	補正後
中学校教育施設等整備事業債	326,900	906,200

歳入歳出補正予算事項別明細書

1 総括
(歳入)

(単位：千円)

款	補正前の額	補正額	計
17 国庫支出金	11,898,940	132,983	12,031,923
21 繰入金	3,393,330	31,796	3,425,126
24 市債	5,291,500	579,300	5,870,800
歳入合計	62,719,923	744,079	63,464,002

(歳出)

款	補正前の額	補正額	計
2 総務費	6,729,273	30,537	6,759,810
11 教育費	6,675,215	713,542	7,388,757
歳出合計	62,719,923	744,079	63,464,002

(単位：千円)

補 正 の 財 源				内 訳
特 定 財 源				一 般 財 源
国 庫 支 出 金	県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
				30,537
132,983		579,300		1,259
132,983		579,300		31,796

2 歳 入

(款) 17 国庫支出金
(項) 2 国庫補助金

款 項 目			補 正 前 の 額	補 正 額	計
17		国庫支出金	11,898,940	132,983	12,031,923
	2	国庫補助金	4,535,225	132,983	4,668,208
		10	教育費国庫補助金	218,628	132,983
21		繰入金	3,393,330	31,796	3,425,126
	1	基金繰入金	3,324,721	31,796	3,356,517
		1	財政調整基金繰入金	2,033,000	31,796
24		市債	5,291,500	579,300	5,870,800
	1	市債	5,291,500	579,300	5,870,800
		8	教育債	1,606,100	579,300

(一般会計)

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
3 中学校費補助金	132,983	1 学校施設環境改善交付金
1 財政調整基金繰入金	31,796	1 財政調整基金繰入金
2 中学校債	579,300	1 中学校教育施設等整備事業債

3 歳 出

(款) 2 総務費

(項) 1 総務管理費

款 項 目			補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳	
						特定財源	一般財源
2	1	総務費	6,729,273	30,537	6,759,810		30,537
		総務管理費	5,235,166	30,537	5,265,703		30,537
		1 一般管理費	1,778,471	30,537	1,809,008		30,537

(一般会計)

(単位：千円)

節		説明	
区 分	金 額		
3 職員手当等	13,318	1 人件費支給事業	13,318
		(1) 一般職員人件費 (一般管理費)	(13,318)
18 負担金、補助及び交付金	17,219	2 退職手当他会計負担金	17,219
		(1) 退職手当他会計負担金	(17,219)

(款) 11 教育費
(項) 3 中学校費

款 項 目			補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳	
						特定財源	一般財源
11	3	教育費	6,675,215	713,542	7,388,757	712,283	1,259
		中学校費	706,937	713,542	1,420,479	712,283	1,259
		1 中学校管理費	620,694	713,542	1,334,236	国庫支出金 132,983 市債 579,300	1,259

(単位：千円)

節		説	明
区 分	金 額		
12 委託料	15,007	1 中学校整備事業	713,542
13 使用料及び 賃借料	1,256	(1) 中学校長寿命化改修事業	(713,542)
14 工事請負費	697,279		

補正予算給与費明細書

1 一般職

(1)総括

区分	職員数 (人)	給 与 費				共 済 費 (千円)	合 計 (千円)	備 考
		報 酬 (千円)	給 料 (千円)	職 員 手 当 (千円)	計 (千円)			
補 正 後	(1,058) 1,044	1,886,781	4,113,290	3,129,624	9,129,695	1,672,609	10,802,304	
補 正 前	(1,058) 1,044	1,886,781	4,113,290	3,116,306	9,116,377	1,672,609	10,788,986	
比 較	(0) 0	0	0	13,318	13,318	0	13,318	

()は、外書きで短時間勤務職員(再任用短時間勤務職員及びパートタイム会計年度任用職員)を表す

職員手当の内訳	区分	退職手当 (千円)
	補正後	109,530
	補正前	96,212
	比較	13,318

ア 会計年度任用職員以外の職員

区分	職員数 (人)	給 与 費				共 済 費 (千円)	合 計 (千円)	備 考
		報 酬 (千円)	給 料 (千円)	職 員 手 当 (千円)	計 (千円)			
補 正 後	(46) 1,024		4,080,344	2,826,923	6,907,267	1,336,316	8,243,583	
補 正 前	(46) 1,024		4,080,344	2,813,605	6,893,949	1,336,316	8,230,265	
比 較	(0) 0		0	13,318	13,318	0	13,318	

()は、外書きで再任用短時間勤務職員を表す

職員手当の内訳	区分	退職手当 (千円)
	補正後	109,109
	補正前	95,791
	比較	13,318

(2)会計年度任用職員以外の職員に係る給料及び職員手当の増減額の明細

区分	増 減 額 (千円)	増 減 事 由 別 内 訳 (千円)	説 明	備 考
職員手当	13,318	その他の増減分	13,318	職員の変動等に伴う増減分

補正予算地方債の前々年度末及び前年度末における現在高並びに当該年度末における現在高の見込みに関する調書

(単位 千円)

区 分	前々年度末 現 在 高	前 年 度 末 現 在 高	当 該 年 度 中 増 減 見 込 み		当 該 年 度 末 現 在 高 見 込 額	
			当 該 年 度 中 起 債 見 込 額	当 該 年 度 中 元 金 償 還 見 込 額		
1 普 通 債	補正前の額	35,789,258	35,017,958	6,168,800	3,332,272	37,854,486
	補 正 額	0	0	579,300	0	579,300
	計	35,789,258	35,017,958	6,748,100	3,332,272	38,433,786
(8) 教 育 債	補正前の額	13,517,998	12,690,898	1,606,100	1,031,813	13,265,185
	補 正 額	0	0	579,300	0	579,300
	計	13,517,998	12,690,898	2,185,400	1,031,813	13,844,485
計	補正前の額	57,140,951	54,459,985	6,179,500	5,364,912	55,274,573
	補 正 額	0	0	579,300	0	579,300
	計	57,140,951	54,459,985	6,758,800	5,364,912	55,853,873

*当該年度中起債見込額には、前年度繰越額を含む。

議案第42号

令和7年度伊勢市水道事業会計補正予算（第3号）

（総則）

第1条 令和7年度伊勢市水道事業会計の補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 令和7年度伊勢市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（単位 千円）

収		入		
款	項	既決予定額	補正予定額	計
第1款	水道事業収益	2,703,377	21,855	2,725,232
第2項	営業外収益	303,827	21,855	325,682

（単位 千円）

支		出		
款	項	既決予定額	補正予定額	計
第1款	水道事業費用	2,576,647	21,855	2,598,502
第1項	営業費用	2,454,902	21,855	2,476,757

（議会の議決を経なければ流用することのできない経費）

第3条 予算第9条に定めた経費の金額を次のように改める。

（単位 千円）

項	目	既決予定額	補正予定額	計
(1)	職員給与費	315,193	21,855	337,048

令和8年3月16日 提出

伊勢市長 鈴木健一

令和7年度伊勢市水道事業会計補正予算（第3号）実施計画

収益の収入及び支出

(単位 千円)

		収		入	
款 項 目	既決予定額	補正予定額	計	備 考	
1 水道事業収益	2,703,377	21,855	2,725,232		
2 営業外収益	303,827	21,855	325,682		
2 他会計負担金	139	21,855	21,994	退職負担金	

(単位 千円)

		支		出	
款 項 目	既決予定額	補正予定額	計	備 考	
1 水道事業費用	2,576,647	21,855	2,598,502		
1 営業費用	2,454,902	21,855	2,476,757		
4 総係費	241,071	21,855	262,926	職員給与費	

令和7年度 伊勢市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位 千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	51,070
	減価償却費	921,162
	退職給付引当金の増加額	3,863
	賞与引当金の増加額	1,566
	法定福利費引当金の増加額	331
	貸倒引当金の増加額	436
	特別修繕引当金の増加額	15,524
	長期前受金戻入額	△247,685
	受取利息	△5,368
	支払利息	69,903
	固定資産除却損	32,024
	未収金の減少額	44,623
	未払金の増加額	22,543
	たな卸資産の増加額	△15,550
	預り金の減少額	△5,072
	小計	889,370
	利息の受取額	5,368
	利息の支払額	△69,903
	業務活動によるキャッシュ・フロー	824,835
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△2,182,972
	県補助金による収入	2,760
	一般会計からの繰入金による収入	52,094
	工事負担金による収入	82,406
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,045,712
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良企業債による収入	795,800
	建設改良企業債の償還による支出	△406,862
	一般会計からの出資による収入	117,000
	財務活動によるキャッシュ・フロー	505,938
	資金減少額	△714,939
	資金期首残高	2,467,802
	資金期末残高	1,752,863

給 与 費 明 細 書

1 総括

区 分	職員数	給 与 費			法定福利費 (千円)	合 計 (千円)
	一般職(人)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
補正後	(8) 34	150,234	139,075	289,309	47,739	337,048
補正前	(8) 34	150,234	117,220	267,454	47,739	315,193
比較	(0) 0	0	21,855	21,855	0	21,855

()は、外書きで短時間勤務職員(再任用短時間勤務職員及びパートタイム会計年度任用職員)を表す

手 当 の 内 訳	区 分	退職給付費 (千円)
	補正後	45,955
	補正前	24,100
	比較	21,855

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職員数	給 与 費			法定福利費 (千円)	合 計 (千円)
	一般職(人)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
補正後	(4) 34	141,548	137,107	278,655	45,979	324,634
補正前	(4) 34	141,548	115,252	256,800	45,979	302,779
比較	(0) 0	0	21,855	21,855	0	21,855

()は、外書きで再任用短時間勤務職員を表す

手 当 の 内 訳	区 分	退職給付費 (千円)
	補正後	45,955
	補正前	24,100
	比較	21,855

2 会計年度任用職員以外の職員に係る給料及び職員手当の増減額の明細

区 分	増 減 額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説 明	備 考
手 当	21,855	その他の増減分	21,855		

令和7年度 伊勢市水道事業予定貸借対照表

(令和8年3月31日)

(単位 千円)

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土地		1,416,434
ロ 建物	1,320,300	
減価償却累計額	<u>△ 594,999</u>	725,301
ハ 構築物	44,033,792	
減価償却累計額	<u>△ 19,562,071</u>	24,471,721
ニ 機械及び装置	3,701,062	
減価償却累計額	<u>△ 2,553,395</u>	1,147,667
ホ 車両運搬具	73,687	
減価償却累計額	<u>△ 57,818</u>	15,869
ヘ 工具、器具及び備品	136,258	
減価償却累計額	<u>△ 55,644</u>	80,614
ト 建設仮勘定		<u>205,746</u>

有形固定資産合計 28,063,352

(2) 無形固定資産

イ 施設利用権		30,672
ロ ソフトウェア		<u>1,519</u>

無形固定資産合計 32,191

(3) 投資その他の資産

イ 投資有価証券		<u>200,000</u>
----------	--	----------------

投資その他の資産合計 200,000

固定資産合計

28,295,543

2 流動資産

(1) 現金預金 1,752,863

(2) 未収金 380,878
貸倒引当金 △ 85,172 295,706

(3) 貯蔵品 51,662

流動資産合計

2,100,231

資 産 合 計

30,395,774

負 債 の 部

3 固定負債

(1) 企業債

イ	建設改良等企業債	5,490,354	
	企業債合計		5,490,354

(2) 引当金

イ	退職給付引当金	182,869	
ロ	特別修繕引当金	202,948	
	引当金合計		385,817

固定負債合計

5,876,171

4 流動負債

(1) 企業債

イ	建設改良等企業債	413,817	
	企業債合計		413,817

(2) 未払金

778,250

(3) 引当金

イ	賞与引当金	21,766	
ロ	法定福利費引当金	4,248	
	引当金合計		26,014

流動負債合計

1,218,081

5 繰延収益

長期前受金 12,732,839

収益化累計額 △ 7,213,861

繰延収益合計

5,518,978

負債合計

12,613,230

資 本 の 部

6	資本金		17,492,837
7	剰余金		
(1)	資本剰余金		
	イ 受贈財産評価額	23,129	
	資本剰余金合計		23,129
(2)	利益剰余金		
	イ 当年度未処分利益剰余金	266,578	
	利益剰余金合計		266,578
	剰余金合計		289,707
	資本合計		17,782,544
	負債資本合計		<u>30,395,774</u>

注記

I 重要な会計方針

1 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的債券 原価法

2 たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法

3 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法

機械及び装置（旧小俣町取得分）及び取替資産以外の全資産 定額法

機械及び装置（旧小俣町取得分） 定率法

取替資産 取替法

・主な耐用年数

建物 7年～50年

構築物 10年～60年

機械及び装置 6年～20年

車両運搬具 4年～6年

工具、器具及び備品 2年～15年

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法 定額法

・主な耐用年数

施設利用権 55年

ソフトウェア 5年

4 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) 特別修繕引当金

施設等に係る定期修繕費用の支出に備えるため、支出見込額のうち前回の定期修繕の日から当年度末までの期間に対応する額を計上している。

(5) 貸倒引当金

債権の不納欠損の損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収の可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

5 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 予定貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む)のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は192,981千円である。

III その他

1 退職給付引当金の取崩し

当年度において、退職手当として21,855千円を支給及び他会計退職手当負担金として18,330千円を支出するため、退職給付引当金18,330千円を使用する。

2 賞与引当金及び法定福利費引当金の取崩し

当年度において、職員の期末・勤勉手当として60,566千円を支給するため、賞与引当金18,771千円を使用し、これに伴う法定福利費として、11,431千円を支出するため、法定福利費引当金3,632千円を使用する。

3 貸倒引当金の取崩し

当年度において、水道料金に係る債権1,350千円の不納欠損を行うため、貸倒引当金1,250千円を使用する。

4 建設改良費の繰越し

当年度における建設改良費の繰越予定額は420,000千円である。